

## ポーランド国内治安関連統計

### 1 2017年第1四半期(4月～6月)治安統計

国家警察本部が発表した統計によると、2016年第1四半期(4月～6月)の犯罪認知件数は26万8,505件で、対前年同期比19.6%増、対前期比23.5%増となっており、犯罪件数は増加傾向にある。これは主に窃盗、偽造等の軽犯罪認知件数が増加したことによるもので、殺人・暴行・強盗・車輜窃盗・薬物犯罪等については逆に犯罪認知件数が大幅に減少している。窃盗等の軽犯罪の増加は懸念材料であるが、殺人等の重犯罪については、従前と同様、減少傾向が続いており、全般的に当国の治安情勢は安定していると言える

殺人：	100件	(対前年同期比20.0%減, 対前期比31.0%減)
傷害：	3,355件	(同1.1%減, 同2.1%減)
暴行：	1,315件	(同17.6%減, 同9.1%減)
強姦：	287件	(同34.8%減, 同14.1%減)
強盗：	2,120件	(同21.2%減, 同22.94%減)
窃盗：	2万8,578件	(同18.7%減, 同9.9%増)
車輜窃盗	1,879件	(同38.0%減, 同23.4%減)
侵入盗：	1万7,328件	(同24.1%減, 同7.6%減)
薬物犯罪：	1万5,765件	(同10.2%減, 同22.4%減)
偽造：	6,483件	(同24.6%減, 同2.1%増)

### 2 邦人被害事案

- (1) 6月、在留邦人がヴロツワフ市内で旅券、財布、携帯電話を盗難された。
- (2) 6月、邦人旅行者が、クラクフ市内を観光中、リュックサックに入れていた旅券と財布を盗難された。

### 3 邦人以外の被害事案(参考になり得る事案)

- (1) 6月5日、ボレスワヴィエツ近郊(ポーランド南西部)のA4高速道路上で、黒色のBMWに乗車した不審者がけん銃のようなものをちらつかせ走行中のトラックをハイジャックしようとする事案が発生した。警察当局はドライブレコーダーの画像を元に捜査を進めている(6月5日付当地主要紙)。
- (2) 6月9日、国家警察本部は、ワルシャワ近郊のヴォルカ・コソプスカに所在するショッピングセンター内で違法に営業していた違法カジノに対する摘発を実施した。同ショッピングセンターはアジア系外国人が頻りに利用しており、違法カジノについても利用者のほとんどはアジア系外国人であった(国家警察本部ウェブサイト)。
- (3) 6月30日深夜、グダンスク(ポーランド北部)警察本部は、検察当局及び法医

学研究所と共同で、グダンスクのナイトクラブに対する摘発を実施した。同ナイトクラブは、顧客に法外な代金を請求することで知られており、問題となっていた。摘発時、警察当局が店舗の従業員を含む22人を拘束し、尿、血液及び提供された飲料の検査を実施した結果、同店舗が顧客に精神活性薬を混ぜた飲料を提供していたことが明らかになった。グダンスク警察は、本件に関する捜査を継続している。（国家警察本部ウェブサイト）

#### 4 誘拐・脅迫事件発生状況

日本人の被害は確認されていない。

#### 5 日本企業の安全に関する諸問題

特になし。